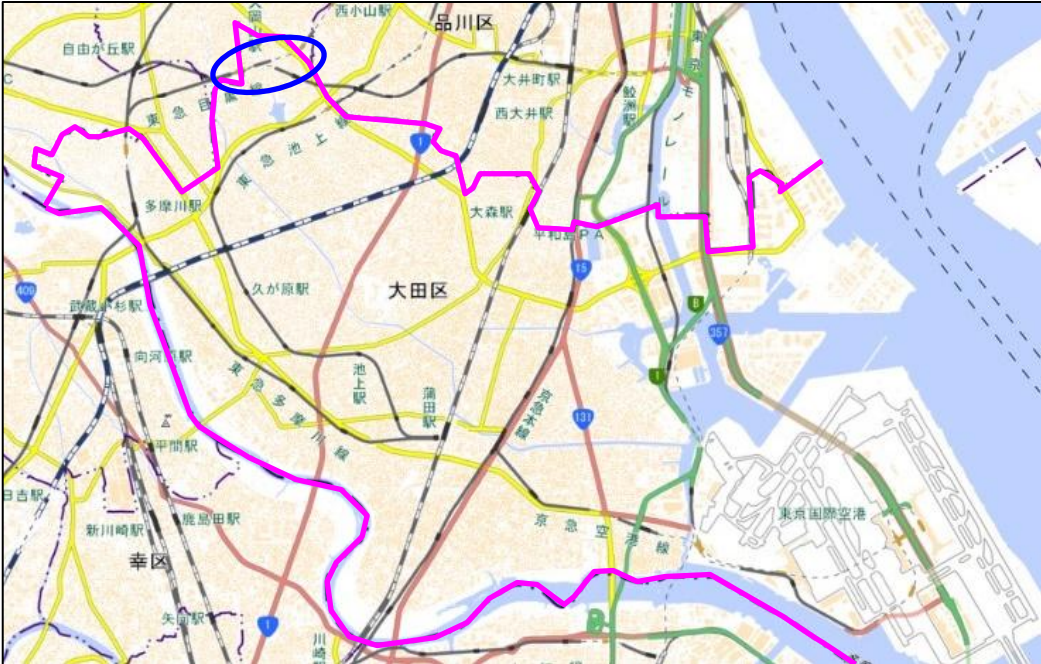
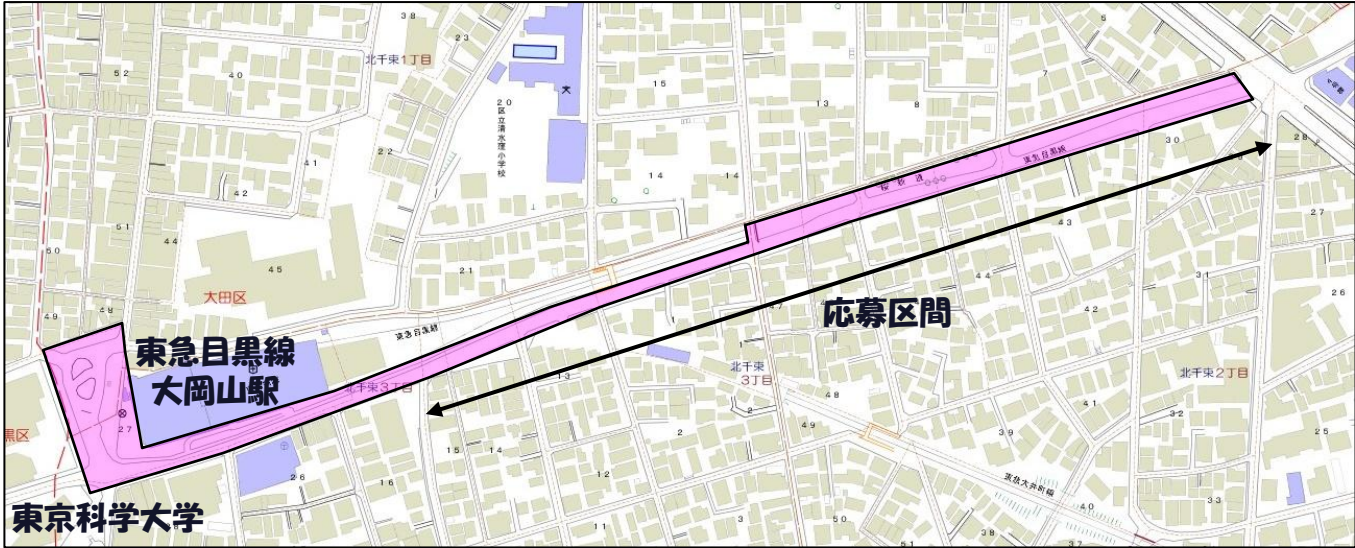
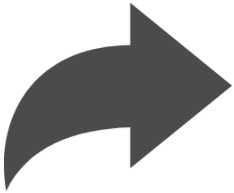


事業概要

応募No.	11		
事業主体	大田区	事業箇所	東京都大田区北千束二丁目から三丁目地先
応募者名	大田区都市基盤整備部都市基盤管理課		
ふりがな 事業名称	とうきょうとしけいかく どうろじぎょう くかくがいろ おおたくかくがいろだい1ごうせん 東京都市計画道路事業区画街路大田区画街路第1号線		
事業概要 (400字以内)	<p>本事業は、環状7号線から東急目黒線大岡山駅までを結ぶ都市計画道路であり、平成10年度に事業認可を取得し、事業を進めていた。東急目黒線大岡山駅前広場(4,200㎡)及び道路(170m)については、平成21年度に完了し、残りの道路(540m)については、令和6年度末を以って完了したものである。</p> <p>歩道新設や無電柱化による安全な歩行者空間の創出、交差点における右折レーン新設による交通環境の改善、東急目黒線の蓋掛け上部を活用した遊歩道の整備および周辺区道の無電柱化による景観の向上が実現し、安全で快適な道路となっている。</p> <p>また、遊歩道のデザインにあたっては、東京科学大学が中心となり、地元住民と協働で検討を行ったものを区が施工するという官・民・学の3者で取り組んだことが本事業の特徴である。</p>		
事業規模	事業延長(km)	道路延長:約0.7km 交通広場:4,200㎡	
	幅員(m)	12~18m	
	事業期間(和暦)	平成10年度~令和6年度	
	事業費(億円)	約160億円	
受賞歴	有・ 無	※他のコンクール等での受賞歴の有無を記載してください。 ※有の場合、後述の【受賞歴・報道資料】に詳細を記載してください。	
URL	なし		

事業位置図

大田区画街路第1号線



大田区



東京都



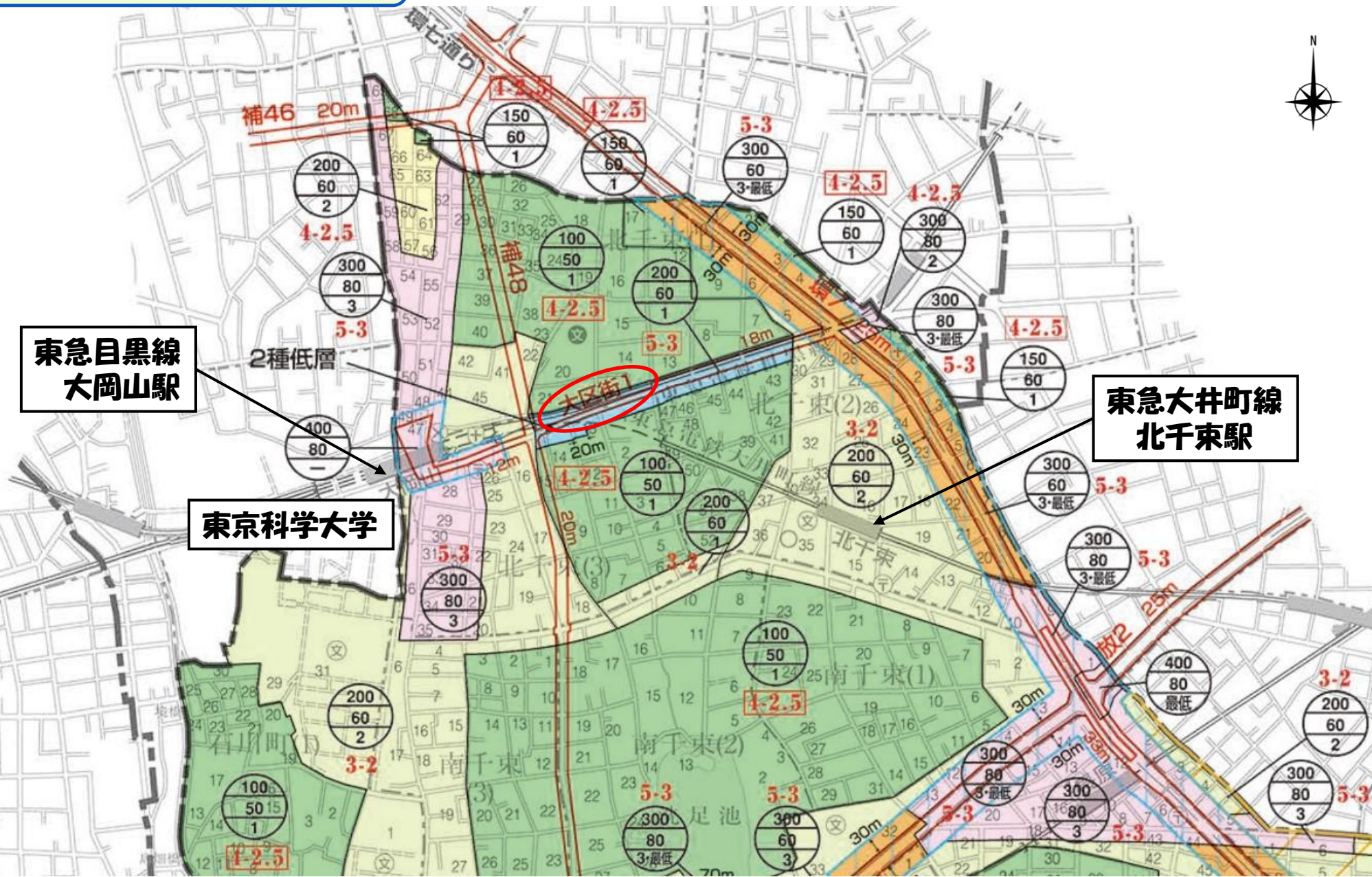


東急目黒線
大岡山駅

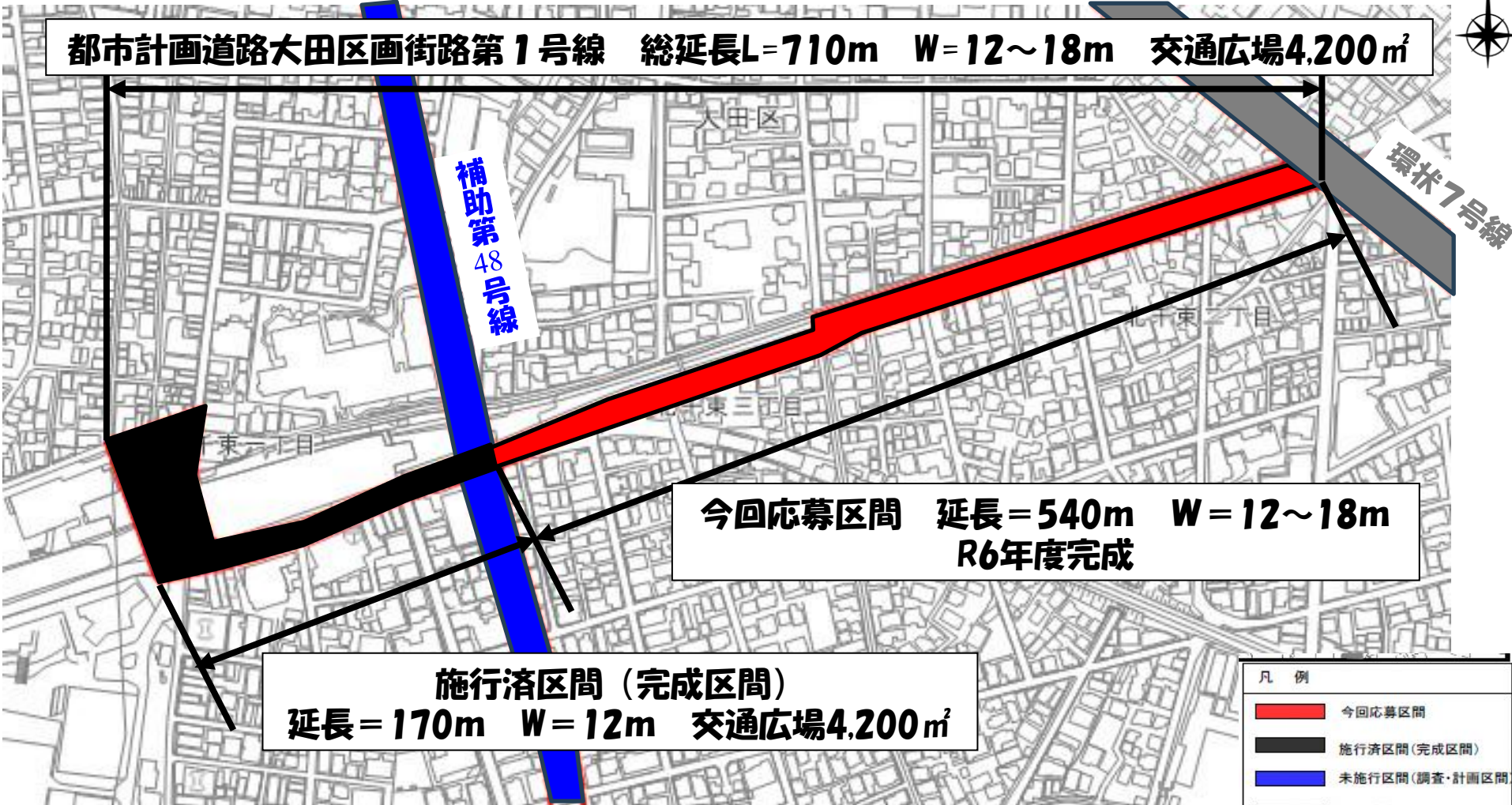
東京科学大学

東急大井町線
北千束駅

大区街1

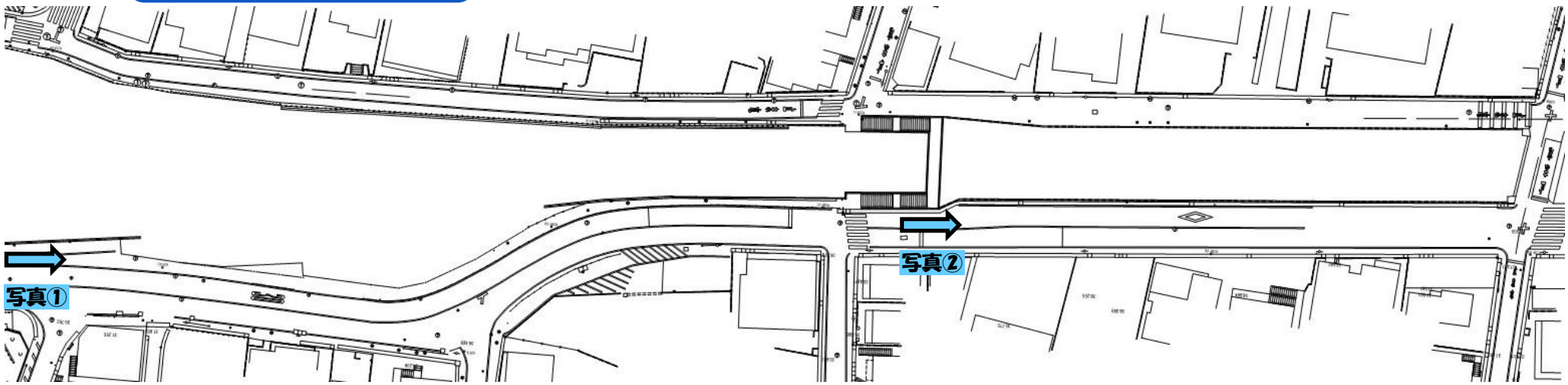


路線全体の進捗状況

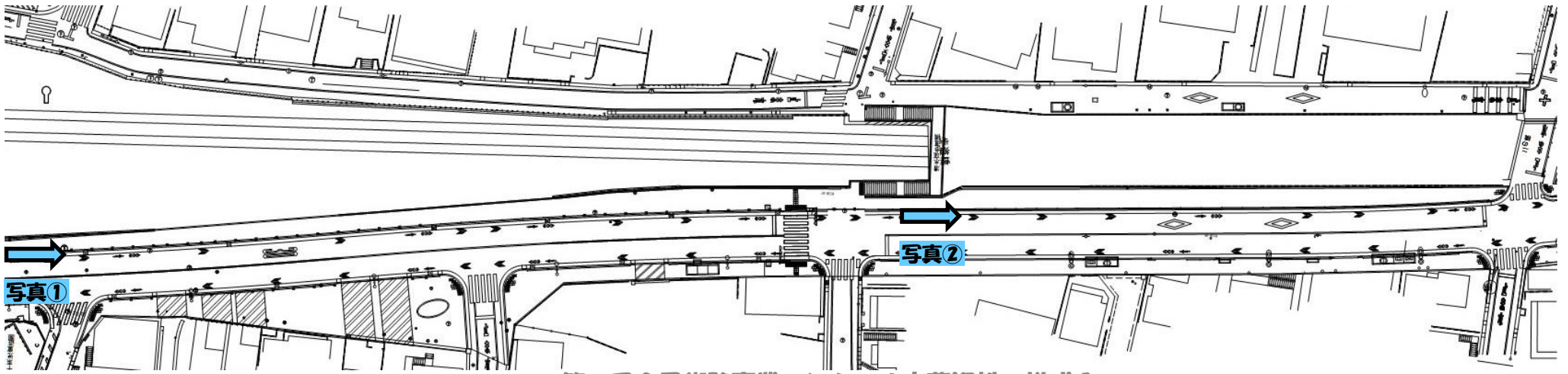


平面図

事業前

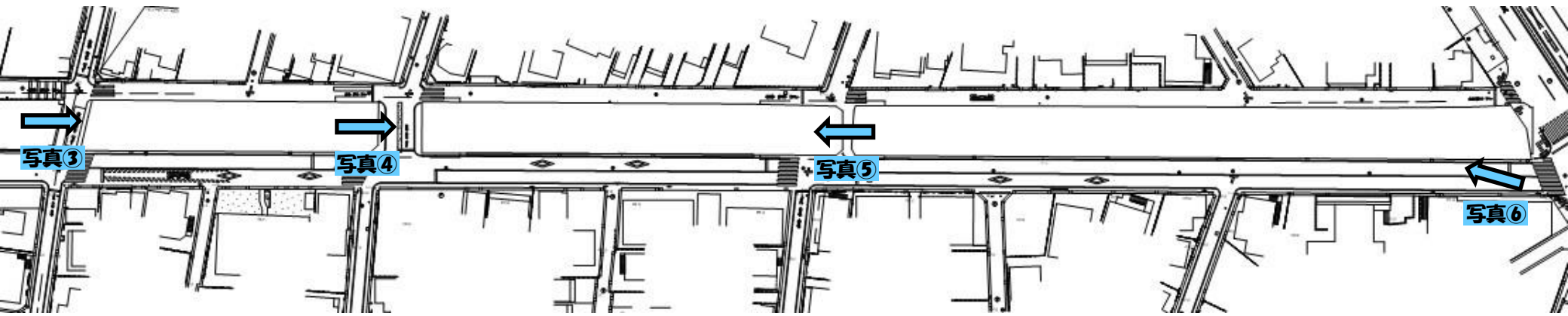


事業後



平面図

事業前



事業後



事業前写真



写真①

平成20年9月撮影



写真②

平成25年4月撮影



写真③

平成27年4月撮影

事業後写真

大田区：(都)大田区画街路第1号線



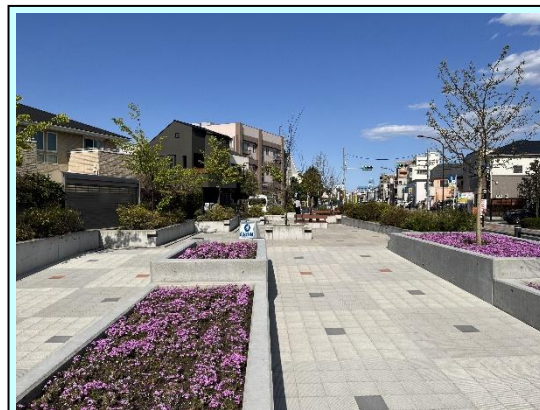
写真①

令和7年7月撮影



写真②

令和7年7月撮影



写真③

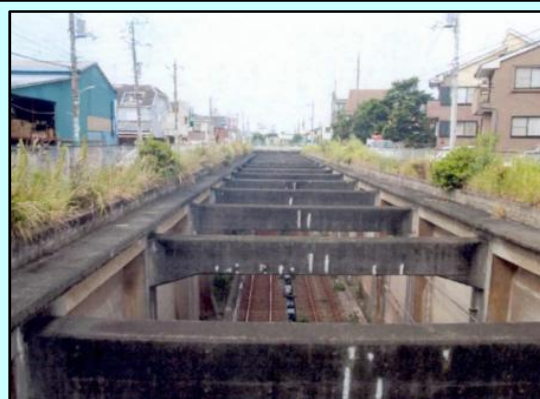
令和7年4月撮影

事業前写真



写真④

平成21年2月撮影



写真⑤

平成21年2月撮影



写真⑥

平成21年2月撮影

事業後写真

大田区：(都)大田区画街路第1号線



写真④

令和5年5月撮影



写真⑤

令和7年2月撮影



写真⑥

令和6年1月撮影

事業効果アピール資料

整備前



右折レーン設置による
交通環境改善



歩道新設および無電柱化による
安全な歩行空間

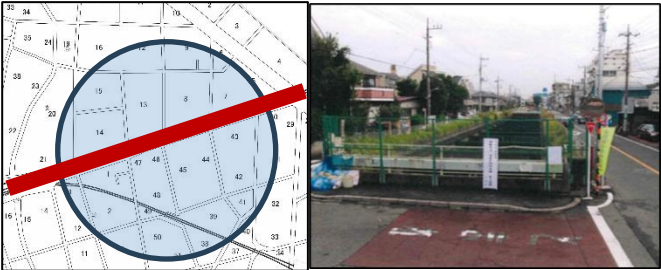


遊歩道整備による
良好な景観の創出



事業効果アピール資料

遊歩道の整備によって、地元の方々の憩いの場として活用



整備前：同一町会が鉄道で分断

植栽樹を活用したベンチ

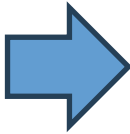


町会により遊歩道の名称を命名



ふれあいロード
「桜新道 (さくらしんみち)」

歩道を両側に整備し、歩行者の安全を確保



整備前

整備後

苦勞や工夫等アピール資料



鉄道の蓋掛け天端が、現況の道路よりも高い。
西側の遊歩道の土被りが少ない。

- ・ 信号の基礎が突出
- ・ 遊歩道終点部分で橋梁との段差
- ・ 薄い平板ブロックの使用



信号機基礎をベンチに活用

段差部分を植栽柵で解消

・ 民地内を嵩上げ



平板ブロック構造図

